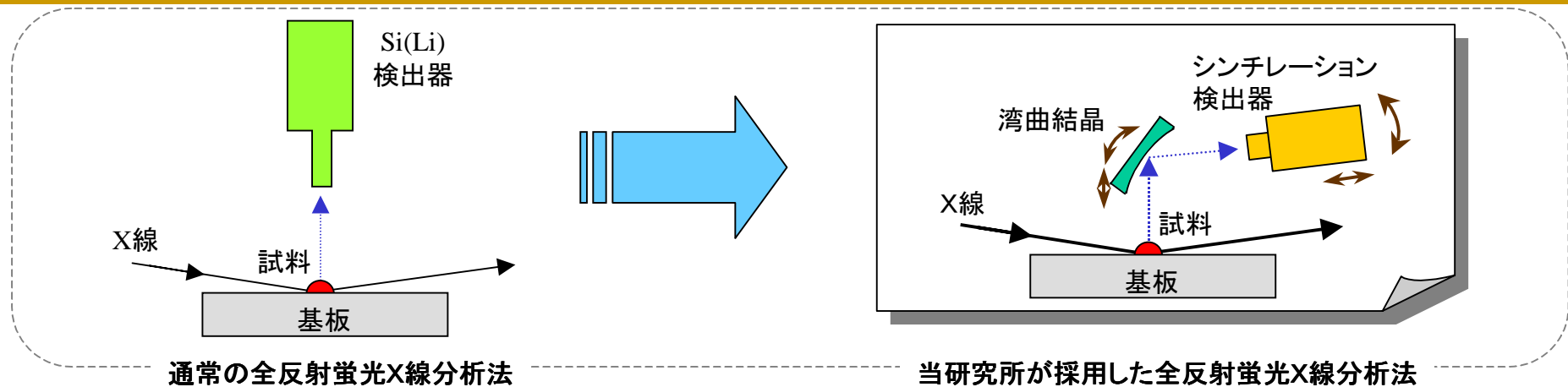


# 本研究の技術上の重要ポイント

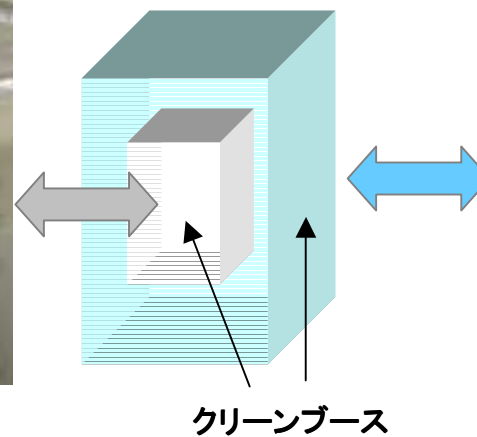
## 結晶分光器の導入とクリーン環境

図5



全反射蛍光X線分析法において通常採用される Si(Li) 検出器の代わりに、ヨハンソン型湾曲結晶分光器を用いることで、エネルギー分解能と信号対バックグラウンド比を著しく改善しました

実験ハッチ内にも2重構造のクリーンブースを設置し、分光器はその中に置かれる



試料準備は実験ハッチのすぐ外に設置された2重構造のクリーンブースの中で行う



関心のある超微量物質と、本来測定に無関係な超微量物質を区別するために、実験ハッチの中と外の両方に二重構造のクリーンブースを設置した他、試料準備・搬送・取付の全過程に大気浮遊物等からの汚染の影響を取り除くための技術を導入しました